

## NICU/GCU

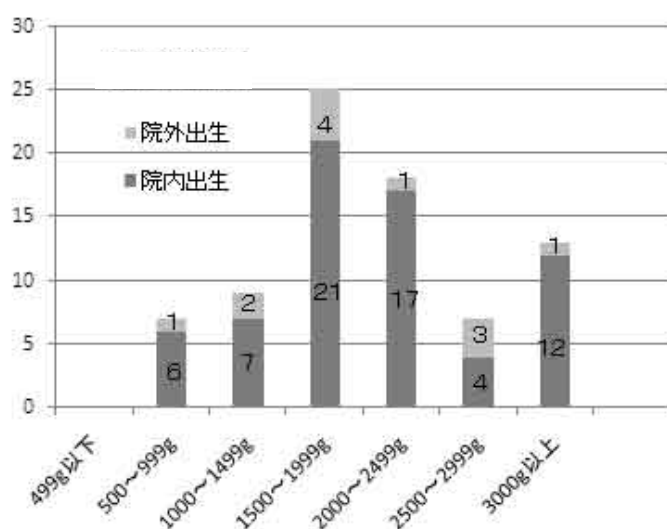
### 《概要・実績》

2008年8月2日に泉州広域母子医療センターが立ち上がり、稼働し始めた。

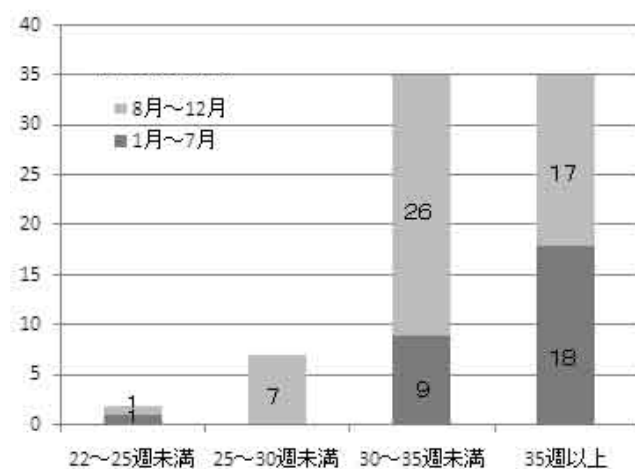
看護単位も今までは小児科病棟の一部であったが、1看護単位となり、NICU/GCUとしてスタートした。1月から7月までは、準備期間で拡張工事等行ったため、患児受け入れを縮小し、8月から本格的に稼働し始めたが、年間患者数は昨年とほぼ同様の79名（8月以降が51名）だった。センターとしてNICU6床・GCU12床（以前はGCU4床）のベッド数を有しているが、現在は諸事情によりNICU6床・GCU6床で稼働している。

79名中人工呼吸器管理が必要な児は29名であった。人工呼吸器管理は、最短1日から最長で84日であった。長期呼吸器管理において、皮膚の管理など新たな工夫を行ったり、晚期循環不全を経験し始め、学習会を始め試行錯誤しながら治療・看護を行っている。2008年は死亡例が1名あり、他院出生の13トリソミーの患児であった。治療のみならず家族への悲嘆の援助をチームで考えながら行っている。また、今までは患児が入室してからのNICU看護のスタートであったが、出生直後からのNICU看護をスタートさせるため、2008年からNICU入室予定児の分娩室・手術室（2008年の緊急・予定帝王切開での入室児は50%）での蘇生協力を計画した。2009年より実施開始予定である。

2008年1月～12月 NICU/GCU 患児入室状況  
出生体重別



2008年1月～12月 NICU/GCU 患児入室状況  
出生週数別



- ・看護研究発表：「帝王切開でNICUに入院した児の母親の気持ちの調査」
- ・TQM：「受け持ちだあーれ？ポニョよ」・・・名札改革